

恵庭地区ミニバス少年団 4年生以下合同クリニックを開催！！

令和5年1月28日（土）に、ミニバス指導者の皆さんと恵庭バスケットボール協会メンバーにて、恵庭市内のミニバス少年団の4年生以下を対象とした合同クリニックを開催しました。

当日は、1・2年生、3年生、4年生、の3カテゴリーに分けて、3部制で各学年に合ったメニューを色々と組み合わせて行いました。

ボールの扱いのみではなく、靴の履き方から身体の使い方などもメニューに取り入れ、バスケットボールを通して子ども達の運動能力向上にも繋がっているクリニックとなりました！

また、ペアやチームを組む時に他チーム同士で組ませることで、普段話すことのない子と話したり、一緒に練習したり……。はじめのうちは恥ずかしがっていた子どもたちも、お互いにいい刺激となったのか、最後には笑顔でおしゃべりしたり、真剣な顔で戦術を考えあったりしていました。

こういったクリニックは、バスケットスキルの向上だけでなく、子ども達のコミュニケーションの場となっていることだと感じております。

今後ともミニバス指導者とのご協力により、恵庭バスケットボール協会として定期的を開催していきたいと思っております。

当日の様子

○4年生の部



恵み野ミニバス 小林コーチ（協会事務局長）の指導によりウォーミングアップ



最後に3×3の交流試合を行いました！

早い展開に子ども達が戸惑う感じもありましたが、最後の方にはディフェンス・オフェンスの切替をスムーズに行うことが出来るようになっていました。

○1・2年生の部



恵庭ミニバス根深コーチ（地区協会事務局次長）



だるまさんがころんだ（地区協会支援の方）



1・2年生は、瞬発力やボールに向かう気持ちを育成するため、ボール転がしからのルーズボール1対1を実施しました。ボールを追うスピードは、相手に負けない気持ちが表れていました！

○3年生の部



パスの出し方などを中心に、ボールハンドリングや体幹トレーニングを実施しました。



男女混合チームでの3×3に加えて、5×5も実施しました！
試合進行に慣れて行く世代なので、良い経験となったと思います。